

鳥取縣公報

縣令

昭和二十年十二月廿八日
第一千六百七十七號



鳥取縣令第四十號

衆議院議員選舉公報發行ニ關スル規程左ノ通定ム

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

衆議院議員選舉公報發行ニ關スル規程

第一條 議員候補者選舉公報ニ政見等ノ掲載ヲ受ケントスルトキハ別ニ定ムル期日迄ニ其ノ同一掲載文ニ通テ具シ別記第一號様式ニ依ル申請書ヲ知事ニ提出スベシ

第二條 掲載文ハインク、墨又ハ復寫紙ニテ明瞭ニ縦書スベシ

第三條 掲載文ハ通常使用スル漢字、平假名又ハ片假名、句點、讀點、傍ボツ、圈點、鉤及小括弧ヲ以テ記載シ其ノ他ノ文字、符號、圖書、圖表、寫眞ノ類等ハ之ヲ使用スルコトヲ得ズ

第四條 議員候補者既ニ提出セル掲載文ノ修正ヲ爲サントスルトキハ修正シタル同一掲載文(輕微ナル場合ニ於テハ修正ノ箇所ヲ對照記載シタル文書)ニ通テ具シ第二號様式ニ依ル申請書ヲ知事ニ提出スベシ

第五條 議員候補者既ニ申請セル掲載文ノ掲載ヲ受ケザル前項ノ申請ハ第一條ノ規定ニ依ル期限後ニ於テハ之ヲ爲スコトヲ得ズ

第五條 議員候補者既ニ申請セル掲載文ノ掲載ヲ受ケザル

ベキ旨ノ申出ヲ爲サントスルトキハ第三號様式ニ依ル申
請書ヲ知事ニ提出スベシ

第六條 掲載文掲載ノ順序ノ抽籤日時及場所ハ別ニ之ヲ定
ム

第七條 選舉公報ハ新聞紙二頁大トシ別記第四號様式ニ依
ル 但シ立候補者ノ數又ハ印刷ノ都合等ニ依リ之ヲ變更
スルコトヲ得

二五、二ポイント
一八、九ポイント
一二、六ポイント (見出シ等本文以外ニ使用)

九、四ポイント (本文ニ使用)
六、三ポイント

第八條 掲載文ニシテ其ノ文字ノ配置ノ状態ニ因リ所定ノ
選舉公報掲載文記載欄ニ收録シ能ハザルトキハ之ガ配置
ヲ變更スルコトアルベシ

第九條 令第八十七條ノ五第二項又ハ第三項ノ規定ニ依リ
掲載文ノ全部又ハ一部ヲ選舉公報ニ掲載セザル場合ト雖
モ申請者ニ對シ其ノ旨ヲ通知セズ

第十條 一旦提出シタル掲載文ハ事由ノ如何ニ拘ラズ之ヲ
返付セズ

第十一條 議員候補者死亡シ若ハ議員候補者タルコトヲ辭
シタルトキ又ハ第五條ノ規定ニ依ル申出ヲ爲シタルトキ
ト雖モ選舉公報發送手續ニ著手シタル場合ハ其ノ發行手
續ハ之ヲ中止セズ

前項ニ掲グル事由第一條ノ規定ニ依ル申請ヲ爲シタル議
員候補者ノ全部ニ就キ生ジタルトキハ選舉公報發送前ハ
其ノ發行ノ手續ハ之ヲ中止ス

第十二條 選舉公報ハ選舉ノ期日前六日迄ニ市町村長ニ送
付スルモノトス

市町村長ハ町内會及部落會ノ援助ニ依リ選舉公報ヲ配給
基礎等ヲ基礎トシ部内ニ住居ヲ有スル選舉人ノ屬スル世
帯毎ニ選舉ノ期日ノ前二日迄ニ配布スルモノトス
天災其ノ他已ムヲ得ザル事由ニ因リ選舉公報ヲ配付スル
コト能ハザルトキハ其ノ發行ノ手續ハ之ヲ中止ス

第十三條 選舉公報ノ印刷ニ誤謬アリタルトキハ鳥取縣公
報ニ於テ正誤ス

第十四條 議員候補者選舉公報ニ關スル文書ヲ郵便ヲ以テ
提出セントスルトキハ封筒ノ表面ニ「選舉公報ニ關スル
文書」ト朱書スベシ

附 則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

昭和十年四月鳥取縣令第十四號衆議院議員選舉公報發行
ニ關スル規程ハ之ヲ廢止ス
別記

第一號様式

選舉公報掲載申請書

住居

鳥取縣議員候補者

(振假名ヲ附スルコト)
氏 名

通信受領ノ場所

別紙記載ノ通昭和何年何月何日執行ノ衆議院議員選舉ニ
於ケル選舉公報ニ掲載相成度掲載文ニ通相添申請候也

年 月 日

議員候補者 氏

名印

知事氏名宛

備考 通信受領ノ場所ニハ電話番號(呼出番號)ヲ記
載スルコト

第二號様式
選舉公報掲載文修正申請書

住居

鳥取縣選舉區議員候補者 氏

名

昭和何年何月何日申請致置候選舉公報掲載文ヲ別紙記載
ノ通修正相成度修正シタル掲載文(修正ノ箇所ヲ對照記
載シタル文書)ニ通相添申請候也

年 月 日

議員候補者 氏

名印

知事氏名宛

備考 議員候補者ノ印ハ選舉公報掲載申請ノトキト同

一ノモノヲ使用スルコト

第三號様式

選舉公報掲載辭退申出書

住居

議員候補者 氏

名

昭和何年何月何日申請致置候選舉公報掲載辭退致度候ニ付申出候也

年 月 日

議員候補者 氏 名印

知事氏名宛

備考 議員候補者ノ印ハ選舉公報掲載申請ノトキト同一ノモノヲ使用スルコト

第四號様式

年月日	執行日	議決日	衆議院
議院	議員	選舉	公報
知事	報名	公報	知事
(縣取鳥)			

備考 登載者數ハ原則トシテ八人(片面四人、兩面八人)トスルモ立候補者ノ數又ハ印刷都合等ニ依リテハ之ヲ増加スルコトアルベシ

◇鳥取縣令第四十一號

第四次土地改良事業補助規程左ノ通り定ム

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

第四次土地改良事業補助規程

第一條 第四次土地改良事業ノ完遂ヲ期スル爲本規程ニ依リ豫メノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付ス

第二條 補助金ハ市町村其ノ他知事ノ適當ト認ムルモノノ行フ左ニ掲グル事業ニ要スル費用ニ對シ之ヲ交付ス 但シ別ニ國又ハ縣ヨリ補助金助成金又ハ獎勵金ノ交付ヲ受クベキ場合ハ此ノ限ニアラス

一 暗渠排水、小用排水

二 客土

三 耕地整理

四 開田農道整備

第三條 補助金ハ左ノ標準ニ依ル

一 暗渠排水、小用排水事業ニ付テハ其ノ事業費ノ百分ノ六十五以内

但シ小用排水事業ニ於ケル機械排水施設ニ付テハ其ノ費用ノ百分ノ八十以内

二 客土事業ニ付テノ其ノ事業費ノ百分ノ八十以内

三 耕地整理事業ニ付テハ其ノ事業費ノ百分ノ六十以内

四 開田、農道整備事業ニ付テハ其ノ事業費ノ百分ノ五十以内

第四條 補助金ノ交付ヲ受ケントスルモノハ第一號様式ニ依ル願書ニ事業計畫書(第二號様式)ヲ添付シ昭和二十年十二月末日迄ニ知事ニ申請スベシ

但シ法人ニ係ルモノハ當該年度ノ收支豫算書ヲ添付スベシ

第五條 事業施行ハ縣ノ指示スル設計書ニ依ルベシ

第六條 事業計畫書ニ重要ナル變更ヲ爲サントスルトキハ豫メ知事ニ届出ツベシ

第七條 知事ニ於テ必要アリト認ムルトキハ補助金ノ一部ヲ前渡スルコトアルベシ

補助金ノ前渡ヲ受ケントスルモノハ申請書(第六號様式)ヲ知事ニ提出スベシ

第八條 補助金ヲ請求セントスルモノハ補助金請求書(第三號様式)ニ事業成績書(第四號様式)收支精算書(第五號様式)ヲ添付シ知事ニ提出スベシ

第九條 前條ニ依ル補助金ハ實地検査ノ上査定シ之ヲ交付ス

第十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

一 本規程ニ違反シタルトキ

二 補助金交付ノ條件ニ違反シ又ハ不正ノ行爲アリタルトキ

三 事業停止、廢止等ニヨリ竣功ノ見込ナント認メタルトキ

第十一條 本規程ニ依リ提出スル書類、凡テ所轄地方事務所ヲ經由スベシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(一號様式)

第四次土地改良事業補助願

標記事業施行致度候ニ付御補助相成度第四次土地改良補助規定ニ依リ此段相願候也

年 月 日

住所

市町村長 (氏 名)

知 事

(第二號様式)

事業計畫書

種 別	事業量平均	期 別		増産見込量
		第一期	第二期	
暗渠排水	圓	圓	圓	米
客 土				麥
小用排水				
耕地整理				
開 田				
農 道				
計				

(第三號様式)

第四次土地改良事業補助金請求書(第 回)

一金 圓也

昭和 年度事業ノ爲ニ支出シタル金

暗渠排水 圓ニ對スル百分ノ六十五 圓

客 上 圓ニ對スル百分ノ八十 圓

小用排水 圓ニ對スル百分ノ六十五(八十) 圓

耕地整理 圓ニ對スル百分ノ六十 圓

開 田 圓ニ對スル百分ノ五十 圓

農 道 圓ニ對スル百分ノ五十 圓

昭和 年 月 日鳥取縣受耕第 號指令ニ基ク

補助金御交付相成度收支決算書添付此段請求候也

年 月 日

住 所

市町村

(氏

名)印

知 事

(第四號様式)

事業成績書(自昭和 年 月 日至昭和 年 月 日)

事業種別	施行豫定前年度迄	本年度施行量	残事業量	増収見込
暗渠排水(町、間)				
客 土				
小用排水				
耕地整理				
開 田				
農 道				
計				

(第五號様式)

昭和 年度(自昭和 年 月 日至昭和 年 月 日)收支精(決)算書

科 目	前年度迄	本年度收	計	附 記
縣 補 金				
計				

一般會計ヨリ繰

入 金

支 出

科 目	豫算前年度迄ニシタル額	支本年支	計	残 額 備 考
工事費				
暗渠排水				
客 土				
小用排水				
耕地整理				
開 田				
農 道				
事務費				
計				

(第六號様式)

第四次土地改良事業補助金前渡申請書

昭和 年 月 日 附鳥取縣受耕第 號指令ニ基
ク第四次土地改良事業ニ對スル補助金ノ内一部前渡相成
度申請候也

年 月 日

住所

市町村(氏 名)

知 事

鳥取縣令第四十二號

昭和十三年三月鳥取縣令第三號石油販賣取締規則施行細則
之ヲ廢止ス

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

告 示

鳥取縣告示第四百六十六號

價格等統制令第七條第一項但書ノ規定ニ依リ煉炭最高販賣

價格左ノ通許可セリ

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

申請者ノ住所、名稱及代表者名

鳥取市古市三

中國煉炭工業統制組合鳥取縣支部

支部長 岡 信 雄

鳥取市二階町二丁目

二五鳥取縣燃料配給統制組合
理事長 榎 野 正 雄

二 販賣スルモノノ名稱

煉 炭

三 豫定販賣價格

規格 單位 生産者販賣價格 販賣業者最
高販賣價格

高四寸(一袋十四個入) 五、〇八 五、六七

高六寸(裸一個) 一、一〇三 一、二三四

高七寸(同) 一、七二四 一、九二二

生産者價格ハ工場渡價格トシ販賣業者最高販賣價
格ハ消費者持込渡價格トス

四 許可ヲ爲シタル年月日

昭和二十年十二月二十六日

五 許可ニ附シタル條件

一 販賣價格ハ豫定販賣價格ヲ超ユルコトヲ得ス

二 許可期限ハ許可ノ日ヨリ昭和二十年九月農林省告
示第十五號(孔明煉炭最高販賣價格指定ノ件)ノ

改正アル迄トス

三 許可期限滿了後直ニ本許可期間中ニ販賣セル煉炭
品種別總量ヲ報告スベシ

四 價格等統制上必要アルトキハ本許可ヲ取消スコト
アルベシ

鳥取縣告示第四百六十七號

價格等統制令第七條第一項但書ノ規定ニ依リ附木ノ最高販
賣價格左ノ通許可セリ

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

一 申請者ノ住所、代表者名

鳥取市二階町四丁目二九番地

西 原 侃 治

二 販賣スルモノノ名稱

附 木

三 販賣數量 壹百萬個

四 豫定販賣先 鳥取縣下一團

五 豫定販賣價格 四〇錢 一個一付

小賣業者最高販賣價格 三四錢 同

卸賣業者同 三〇錢 同

生産者同 同

六 豫定販賣期間

許可ノ日ヨリ昭和二十一年六月三十日迄

七 許可ヲ爲シタル年月日

昭和二十年十二月二十六日

八 許可ニ附シタル條件

一 販賣スルモノノ名稱、數量、期間ハ申請書記載ノ
通トス

- 二 販賣價格へ申請書記載ノ豫定販賣價格ヲ超ユルコトヲ得ズ
- 三 本許可ノ有効期限ハ許可ノ日ヨリ昭和二十一年六月末日迄トス
- 四 價格等統制上必要アルトキハ許可ヲ取消スコトアルヘシ

鳥取縣告示第四百六十八號

價格等統制令第二條第一項但書ノ規定ニ依リ電氣七輪ノ最高販賣價格左ノ通許可セリ

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

一 申請者ノ住所、名稱、代表者名

鳥取市西町三五七

鳥取縣商業統制組合

專務理事 松 田 恒 藏

二 販賣スルモノノ名稱、品種

電氣七輪

三 販賣先

縣下電氣器具小賣業者並ニ一般需要者

四 豫定販賣價格及豫定販賣條件

六〇、〇〇圓

二 豫定販賣條件

一 器ノ電器方式ハ單相二線式トシ定格電壓ハ一〇〇ボルトトス

2 本器ハ電器用品取締規則ニ依リ型式承認合格品トス

3 本表ハ長サ二米ノコード及アタツチメントプラグ一個ヲ備ヘタルモノノ價格トス 但シ之等ヲ具備セザルモノハ本價格ヨリ五圓ヲ差引キタルモノヲ以テ其ノ最高價格トス

4 本表價格ハ賣主ノ店先渡價格トス

五 許可ヲ爲シタル年月日

昭和二十年十二月二十六日

六 許可ニ附シタル條件

一 販賣スルモノノ名稱、品種、條件ハ申請書記載ノ

通トス

二 販賣價格へ申請書記載ノ豫定販賣價格ヲ超ユルコトヲ得ズ

三 本許可ノ有効期限ハ許可ノ日ヨリ昭和二十一年六月末日迄トス

四 價格等統制上必要アルトキハ許可ヲ取消スコトアルヘシ

鳥取縣告示第四百六十九號

昭和二十年十二月二十二日縣參事會ニ於テ議決ニ係ル昭和二十年度鳥取縣歳入歳出追加豫算ノ要領左ノ通

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

昭和二十年度鳥取縣歳入歳出追加豫算

歳 入

經常部

第一款 縣稅

七〇一、八二五

第四項 地方分與稅

七〇一、八二五

第五款 國庫支出金

五四〇、七二二

四四一、七四九

第二項 下渡金

九八、九七二

經常部計

一、二四二、五四六

臨時部

第一款 繰越金

一一九、七六六

第一項 前年度繰越金

一一九、七六六

第二款 國庫支出金

三、三六五、七〇二

第一項 補助金

三、三六五、七〇二

第四款 寄附金

五〇、七二八

第一項 寄附金

五〇、七二八

第七款 縣債

四一〇、〇〇〇

第一項 縣債

四一〇、〇〇〇

臨時部計

三、九五六、一九六

歳入合計

五、一九八、七四二

歳 出

經常部

第三款 縣職員費

一一八、三〇〇

第一項 俸給給料諸給

一一八、三〇〇

第四款 警察費	二四五、三八八	臨時部	
第一項 俵給給料諸給	二四五、三八八	第二款 教育費	三六〇、〇〇〇
第六款 教育費	八〇四、五四五	第九項 高等女學校費	三六〇、〇〇〇
第一項 國民學校職員費	五七四、二九三	第三款 勸業費	三、五一六、四六六
第二項 青年學校職員費	九七、五一三	第一項 農業費	一四、〇〇〇
第三項 縣立學校職員費	一二八、七六三	第二項 蠶業費	一、四一〇
第五項 社會教育費	九七六	第一項 林業費	六七七、三六四
第六項 教育諸費	三、〇〇〇	第四項 水產業費	一七五、八六三
第八款 厚生費	二、七四〇	第七項 農業土木費	一、二〇〇、〇五九
第五項 厚生諸費	二、七四〇	第八項 勸業諸費	一、四四七、七七〇
第九款 勸業費	七一、六八三	第四款 戰時特別費	一四、五五〇
第一項 農業費	三、五五五	第四項 國民運動費	一四、五五〇
第二項 蠶業費	一三、〇二八	臨時部計	三、八九一、〇一六
第五項 畜產業費	五、一〇〇	歲出合計	五、一九八、七四二
第八項 勸業諸費	五〇、〇〇〇		
第十二款 選舉費	五五、〇七〇		
第一項 選舉費	五五、〇七〇		
經常部計	一、三〇七、七二六		

鳥取縣告示第四百七十號
 價格等統制令第七條第一項但書ノ規定ニ依リ乾電池並ニ攜帶電燈ノ最高販賣價格左ノ通許可セリ
 昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三	鳥取縣商業統制組合 專務理事 松 田 恒 藏	一 申請者ノ住所、名稱、代表者名 鳥取市西町三五七	同 同 四號	六、一五
二 販賣スルモノノ名稱及品種	無線用乾電池 攜帶電燈	同 同 五號	九、二〇	
一般用乾電池	無線用乾電池	同 正角 一號	一七、〇〇	
平角 三號	B型 一號	同 同 二號	三、六〇	
同 四號	U型 四號	同 丸型 一號	一五、四〇	
同 五號	燈火用乾電池	同 無線用乾電池 B型 一號	三〇、〇〇	
同 正角 一號	單 一號	同 燈大用乾電池 U型 四號	三、〇〇	
同 二號	同 二號	同 同 一號	一、二〇	
丸型 一號	同 三號	同 攜帶電燈 手携 電燈	一、二〇、五六	
探見電燈		同 同 電燈 探見 電燈	九、六〇	
三 豫定販賣先 縣下電氣器具小賣業者並ニ一般必要者		五 販賣期間 許可ノ日ヨリ一ケ年		
四 豫定販賣價格 品名 規格 販賣業者最高販賣價格 (一個當)		六 許可ヲ爲シタル年月日 昭和二十年十二月二十八日		
一般用乾電池 平角 三號	一〇、〇〇	七 許可ニ附シタル條件 一 販賣スルモノノ名稱、品種ハ申請書記載ノ通トス		

鳥取縣告示第四百七十三號

價格等統制令第二條第一項但書ノ規定ニ依リ女子作業衣ノ最高販賣價格左ノ通許可セリ

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

- 一 申請者ノ住所、名稱、代表者名
鳥取市東品治町二ノ一

鳥取縣纖維製品統制株式會社

社長 由 谷 正 太 郎

- 二 販賣スルモノノ名稱
女子作業衣

- 三 豫定販賣數量
一、二、三〇着

- 四 豫定販賣先
縣下一般需要者

- 五 豫定販賣價格及豫定販賣條件
豫定販賣價格

地織會社最高販賣價格 一着 二、六三

小賣業者最高販賣價格 同 二四、九五

豫定販賣條件

荷造費及運賃ハ地織會社ノ負擔トス

- 六 許可ヲ爲シタル年月日
昭和二十年十二月二十八日

- 七 附シタル條件

一 販賣スルモノノ名稱、數量、販賣先、條件ハ申請書記載ノ通トス

二 販賣價格ハ申請書記載ノ豫定販賣價格ヲ超ユルコトヲ得ズ

三 本許可ノ有効期限ハ許可ノ日ヨリ昭和二十一年六月末日迄トス

四 價格等統制上必要アルトキハ許可ヲ取消スコトアルベシ

鳥取縣告示第四百七十四號

昭和十八年二月鳥取縣告示第一〇一號機械油配給統制要綱ハ之ヲ廢止ス

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

鳥取縣告示第四百七十五號

健康保險法、國民健康保險法並船員保險法ニ基ク保險醫トシテ左ノ醫師ヲ指定セリ

昭和二十年十二月二十八日

鳥取縣知事 林 敬 三

診療科名	診療所ノ名稱	診療所々所在地	氏名	指定年月日
內科	一井醫院	氣高郡大和村大字倭文三二九	一井君子	昭和二十年十二月二十七日
小兒科	一井醫院	同上	同上	同上

正 誤

一 昭和二十年十二月十八日鳥取縣告示第四百三十七號

中左ノ通正誤ス

五 其ノ他ノ項中「網足」以下ハ削除ス